

# 第25回 春日井市交響楽団 定期演奏会



2016年7月3日(日)  
春日井市民会館

主催：春日井市交響楽団

後援：春日井市、春日井市教育委員会、(公財)かすがい市民文化財団、中日新聞社、中部大学

## ごあいさつ



春日井市交響楽団  
名誉会長

春日井市長  
伊藤 太

### お祝いのことば

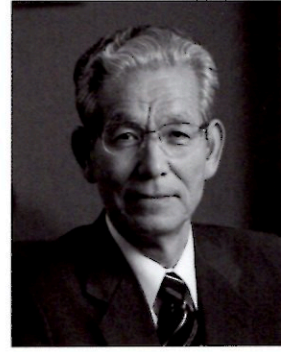
夏空がまぶしく感じられる今日この頃、第25回春日井市交響楽団定期演奏会が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

1990年の結成から長きにわたり市民オーケストラとして親しまれている貴楽団の本演奏会は、市民の皆様がクラシック音楽を身近に鑑賞する場として、また、本市の音楽文化の普及・向上の場として大変意義深いものであります。

貴楽団の活動は、文化とスポーツの振興を目指しております本市にとりましても、誠に心強く、関係の皆様方の御尽力に深く敬意を表す次第であります。

今回も、演奏会での繊細で情熱的な姿が印象的な井村誠貴氏の指揮のもと、熱心に練習を続けられ、緻密な変化に富んだ管弦楽のハーモニーが、観客の皆様を魅了することと期待しております。

最後に、本日の演奏会の成功と、貴楽団の今後の更なる発展をお祈りいたしまして、お祝いのことばとさせていただきます。



春日井市交響楽団  
会長

中部大学 学長  
山下 興 亜

### ごあいさつ

本日は、第25回春日井市交響楽団定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

多くの皆さまのご支援、ご協力を賜り、当演奏会も今年で四半世紀の歴史を刻むことができました。この記念すべき定期演奏会を開催させていただきますことに、心より感謝申し上げます。

今回は、ベルリオーズの「幻想交響曲」を始め、グリーグの「ペール・ギュント」、チャイコフスキーの序曲「1812年」と多彩なメニューをお届けいたします。指揮は、2012年より5年間にも亘り春日井市交響楽団をご指導いただき、団員も厚い信頼を寄せております井村誠貴先生にお願いしました。また、「ペール・ギュント」では、語りとして俳優でナレーターの上田定行氏と俳優で元アナウンサーの益川京子氏に加わっていただき、さらには成瀬ひろみバレエスタジオのご協力を得て、今までにない趣向を凝らした演出もお楽しみいただきます。ぜひ、ご期待ください。

当団は、これからも音楽を楽しみながら、市民の皆さまに寄り添い、春日井市の音楽文化の発展に貢献してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今回のプログラムはどれも皆さまご存じの名曲ではありますが難曲ばかりです。本日の演奏会に向け、団員一丸となって、完成度を高めるべく練習を積み重ねてまいりました。

どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

# プログラム Program

## チャイコフスキー：序曲「1812年」 作品49

Pyotr Ilyich Tchaikovsky(1840~1893) 1812 Overture op.49

## グリーグ：音楽物語「ペール・ギュント」 作品46,55

Edvard Grieg(1843~1907) Peer Gynt op.46,55

ナレーター(語り・ペール)	上田 定行
ナレーター(ソルヴェイグ・オーゼ他)	益川 京子
振 付	成瀬 ひろみ
踊 り	成瀬ひろみバレエスタジオ

### 《休 憩》 *Intermission*

## ベルリオーズ：幻想交響曲 作品14

Hector Berlioz(1803~1869) Symphonie fantastique op.14

第1楽章	夢・情熱	Rêveries. Passions.
第2楽章	舞踏会	Un bal.
第3楽章	野の風景	Scène aux champs.
第4楽章	断頭台への行進	Marche au supplice.
第5楽章	サバトの夜の夢	Songe d'une nuit du Sabbat.

指 揮 井 村 誠 貴

演 奏 春日井市交響楽団

皆さん、こんにちは。本日もたくさんのお客様にご来場いただき誠にありがとうございます。

春日井市交響楽団の定期演奏会も今回で節目の25回目を迎えることとなりました。これもひとえに演奏会に足を運んでいただける皆様方のおかげと深く感謝申し上げます。

今回の定期演奏会は25周年記念演奏会として、ベルリオーズの「幻想交響曲」という大曲に挑みます。大変な難曲ではありますが、1月から練習を重ねてきました。他にも、皆さんよくご存知のグリーグ「ペール・ギュント」組曲を1つの音楽物語として、語り・踊り付きで演奏します。団員一同心を込めて演奏しますので、どうぞ最後までごゆっくりお聴きください。

## プロフィール

指揮 井村 誠貴 Masaki Imura



1994年大阪音楽大学コントラバス科を卒業。在学中よりオペラ指揮者として研鑽を積み、これまでにオペラレパートリーも50演目を超える。2013年には、年間オペラ公演回数が日本人第1位に入るなど、その地位を確立している。管弦楽では、京都フィルハーモニー室内合奏団を中心に芸術鑑賞会を全国展開。名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、大阪交響楽団等を客演。また、岐阜県交響楽団等との定期演奏会を客演指揮するなど、アマチュアオーケストラの分野においても貴重な存在となっている。近年はミュージカルにも活動の場を広げ、1999年の「ラ・カージュ・オ・フォール」を皮切りに、「マイ・フェアレディ」「レ・ミゼラブル」（いずれも東宝）「ペテン師と詐欺師」「The Musical AIDA」「キャバレー」のロングラン公演

全国ツアーを成功させ、ライブCD、DVDを発売。また、岩崎宏美、夏川りみ、ダ・カーポら実力派シンガーとの共演も多く、コンサートでは軽妙なトークも話題となっている。2010年には京都フィル、湖笛の会（フルート・オーケストラ）と共に韓国光州国際音楽祭に招待され、世界的フルート奏者フィリップ・ピエルロ氏らと共演。クラシックにとらわれない幅広いジャンル、年間200公演近くに及ぶ実績と、繊細且つダイナミックな指揮は、多くのファンを魅了し続けている。現在オーケストラMFI指揮者。関西音楽人のちから「集」代表。2012年より春日井市民第九演奏会音楽監督。本年も12月4日の2016春日井市民第九演奏会でタクトを振るう。

客演コンサートマスター 平光 真彌 Shinya Hiramitsu



愛知県立芸術大学音楽学部卒業。2005年、同大学大学院音楽研究科修了。中村桃子賞受賞。ヴァイオリンを青山泰宏、大久保ナオミ、福本泰之、Ewald Danel、岡山芳子の各氏に師事。指揮を紙谷一衛氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール大学生の部全国大会第3位。第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。併せて、聴衆賞、オーナー賞も獲得。2007年、2010年及び2012年小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風 音楽賞」受賞。2012年には講師特別賞も同時受賞。これまで、プラハ放送交響楽団等ソリストとして多数のオーケストラと共演。2000年から岐阜管弦楽団、2004年から愛知室内オーケストラのコンサートマスターを務めるほか、神戸室内合奏団、中部フィルハーモニー交響楽団などの客演コンサートマスター

を務める。その他、ソロ、室内楽の分野でも中部地方を中心とし、積極的に演奏活動を行っており、クラシック音楽を親しみやすくより身近に感じてもらうために、サロンコンサートを精力的に行い地域に根ざした音楽活動を展開している。愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学非常勤講師。



東京での演劇活動(劇団『転位21』)などを経て、ラジオパーソナリティー(FM愛知・東海ラジオなど)を皮切りに名古屋でタレント活動を開始。劇団『少年ボーイズ』の中心メンバーとして、数々の舞台にも出演してきた。現在も、フリーの俳優としてプロデュース公演などの舞台に立ち続ける。また、テレビ番組のナレーターとしても多くの番組に携わり、朗読やリーディングといった『声』を使った表現の可能性も追求する。

舞台『犯罪家族』(名古屋市民芸術祭審査員特別賞)、『プリズンキッチン』(芝居と舞台を融合した1週間公演)、『テミス 剣』『ジュリアス・シーザー』(リーディング)、『ブルーストッキングの女たち』『群青～雲流れる果てに』『私は貝になりたい』、メ～テレ『UP!』『ウドちゃんの旅してゴメン』ナレーション出演。CBC『やすだの歩き方』法律劇場出演。



名古屋市出身。俳優。NHKリポーター、民放アナウンサー等を経て、現在はナレーションや司会も務めている。

プロデュース公演にも多数参加しており、朗読劇からミュージカルまで活躍の場を広げている。

ラジオドラマ「採光・大府ロマンス街道～ヤマトタケル」「篠島流人 嘶～ゆめのあと」

アトリエあうんプロデュース、リーディングドラマ「街角の童話(めるへん)」

PANアートカンパニープロデュース、弦楽四重奏+人形と語りによるファンタジックコンサート「人魚姫」

SCANPプロデュース公演「桃太郎狂言記」

名古屋市文化振興事業団主催「心に響くものがたりをあなたに～朗読で贈る珠玉の短編集」等出演。



成瀬ひろみバレエスタジオは1996年に創立され、春日井市、名古屋市守山区を拠点として活動。クラシックバレエを基本とし、創作バレエ、児童舞踊、コンテンポラリー作品など、さまざまなジャンルの踊りにも挑戦しています。春の発表会、合同公演、コンクール参加など、年間を通し、バレエの基礎を大切に練習に励んでいます。

3月の成瀬バレエ公演に引き続きご縁をいただいたことに感謝しつつ、オーケストラ&ナレーター&バレエの共演をお互いに楽しみ、お客様方に至福のひとつときを味わっていただけたらと思います。パールギユントの世界に入り込み、最後まで全力で演技させていただきます。



春日井市交響楽団は1990年(平成2年)に創設され、市民の音楽愛好家を中心に「市民が演奏し、市民が聴く、春日井市民のオーケストラ」としての活動をずっと続けております。団員は、会社員・公務員・医師・教員・主婦・学生・自営業者などからなる約50名で、日曜日の午後、西尾町にある「ハーモニー春日井」のホールで練習しています。このホールは大変響きが良く、冷暖房も完備という素晴らしい環境で、市内はもとより市外からも多くの団員が楽器を背負って集まっています。プロの指揮者やトレーナーの先生に来て頂き、時には楽しく時には厳しく練習に取り組んでいます。

# プログラムノート

## 序曲「1812年」

チャイコフスキー作曲の序曲「1812年」。タイトルの「1812年」は、ナポレオンのロシア遠征の年です。ヴィオラとチェロの弦合奏で始まる序盤は、「神よ汝の民を救い」というメッセージで表現されるロシア国民の苦しみのメロディです。そして、フランス軍が攻め入ると徐々に音楽が激化し、金管によるフランス国歌「ラ・マルセイエーズ」のメロディが繰り返され、本格的な争いに突入していきます。後半には、冒頭のメロディーをバンダ(注1)を含むほぼすべての楽器で演奏され、大砲(注2)・鐘の音が鳴り響き、ロシア国歌が流れ、ロシア軍の勝利で曲が終わります。

映画「のだめカンタービレ」ではフランスのオーケストラが当曲を演奏していますが、実際はフランスでは現在でも屈辱の曲とされているため、あまり演奏されません。メロディの移り変わりに注目して演奏をお楽しみください。

(注1) 舞台花道でのバンダ(別働隊)演奏は中部大学春日丘高等学校吹奏楽部のメンバーにお手伝いいただきます。

(注2) 実際の楽譜上に大砲(cannon)の指定があります。今回は舞台花道の太鼓で演奏します。

(Vn. 浜田逸平)

## 音楽物語「ペール・ギュント」

グリークの代表作「ペール・ギュント」は、同じノルウェー生まれの作家、イプセンが書いた物語に、グリークが曲をつけたものです。「朝」や「山の魔王の宮殿にて」などは小学校の音楽鑑賞でも取り上げられますし、なじみのある曲だと思います。通常は組曲で演奏されることが多いのですが、今回は「物語」形式でお届けします。ペール・ギュントの波乱万丈・冒険に満ちた一生をお楽しみください。

### ♪序章(ソルヴェイグの歌)

昔、ノルウェーの田舎に、ペール・ギュントという青年がいました。ペールは自分勝手に大ウソつきで、いつも夢ばかりみえています。村人が誰もペールの相手をしない中、恋人のソルヴェイグだけは、彼がどんなことをしようとも、いつも温かく見守っていてくれたのです。

### ♪花嫁の略奪とイングリッドの嘆き

ペールは、かつての恋人・イングリッドが結婚すると聞いて結婚式に乗り込み、花嫁イングリッドをさらって逃げます。でも、すぐにその生活に飽きてしまって、イングリッドを捨てて、ペールは放浪の旅に出て行きます。

### ♪山の魔王の宮殿にて

ペールは逃げ込んだ森の中で魔王の娘に出会います。彼女と結婚して自ら「魔王」になろうとたくらみますが、臆病な彼は、土壇場で逃げ出し、魔物に追いかけられます。あと一歩でやられる!というときに、夜が明けて魔王の宮殿が消え、命拾いします。

### ♪オーゼの死

ペールが母・オーゼのもとへ帰ると、オーゼは重い病気にかかっていた。臨終の時を迎えようとしていた母は、ペールの最後の優しい空想話で、静かに眠る様に息を引き取ります。

### ♪朝

母を失ったペールは、また旅に出ます。

40歳を過ぎ大金持ちになっていたペールは、モロッコの海辺で朝の情景に感動し、新しい人生を歩む決意を固めます。

### ♪アニトラの踊り

### ♪アラビアの踊り

預言者として大成功をおさめたペール。ベドウィン族の酋長の娘アニトラに誘惑され、骨抜きにされ、財産をすべて奪われてしまいます。

### ♪ペール・ギュントの帰郷

その後も各地を放浪して、すっかり年老いたペールは、ある日、昔の恋人ソルヴェイグの夢を見て懐かしくなり、故郷・ノルウェーへ帰る決意をし、故郷へ向かう船に乗ります。

その船は激しい嵐に襲われ、沈没してしましますが、ペールはなんとか故郷へたどり着きます。

### ♪ソルヴェイグの歌

ソルヴェイグは、ずっとずっとペールを信じて待ち続けていました。彼女に許しを請い、ペールは彼女の腕の中で、静かに息を引き取りました。

(Ob. 桑原祐子)

## 幻想交響曲

ベルリオーズの代表作「幻想交響曲」。彼がこの曲を作曲したのは27歳の時です。ベートーヴェンが亡くなってわずか3年。「第九交響曲」初演の6年後に、なんとまあすごい曲が出たもんだと。何がすごいかというと、この曲、彼自身の失恋体験をもとに、その妄想(幻想)を音楽にした曲なんです。本人が言ってるんだから間違いない。(プログラム裏表紙参照)彼は、23歳の時に観た「ハムレット」のオフィーリア役「ハリエット・スミスソン」に一目惚れし、ファンレターを出しまくったり、近くに引っ越したり…今でいうストーカーマがいの猛アタックをします。まあ、そんなことしたら、大概ドン引きされて失恋します。ベルリオーズ青年、そんな彼女への愛憎交えた想いを交響曲にしちゃいました。彼の言葉を借りてあらすじを説明すると『病的な感受性と激しい想像力に富んだ若い音楽家が恋の悩みによる絶望の発作からアヘンによる服毒自殺を図る。彼は重苦しい眠りの中で一連の奇怪な幻想を見、病んだ脳の中に観念となって、そして音楽的な映像となって現われる。愛する人その人が、一つの旋律となって、そしてあたかも固定観念のようにそこかしこに現われ、聞こえてくる』。原題は、『ある芸術家の生涯の出来事、5部の幻想的交響曲』なのです。そんな「幻想交響曲」には、それまでの交響曲にない特徴がいくつかあります。

### ① 標題音楽(それぞれの楽章に題名がある)

それまでの「交響曲」に標題はなく、唯一の例外はベートーヴェンの交響曲第6番「田園」でした。ベルリオーズは、交響曲自体を壮大な物語としました。各楽章にも題名をつけ、題名に沿った音楽が形成されています。

**第1楽章「夢、情熱」:** 恋人への想い、憂鬱な「夢」の部分と激しい音楽が鳴り響く「情熱」で構成。

**第2楽章「舞踏会」:** とある舞踏会の華やかなざわめきの中で、愛する人に巡り合う。

**第3楽章「野の風景」:** 牧人の二重唱に恋人の幻を見出し、再び深い孤独に陥る青年の姿を描く。

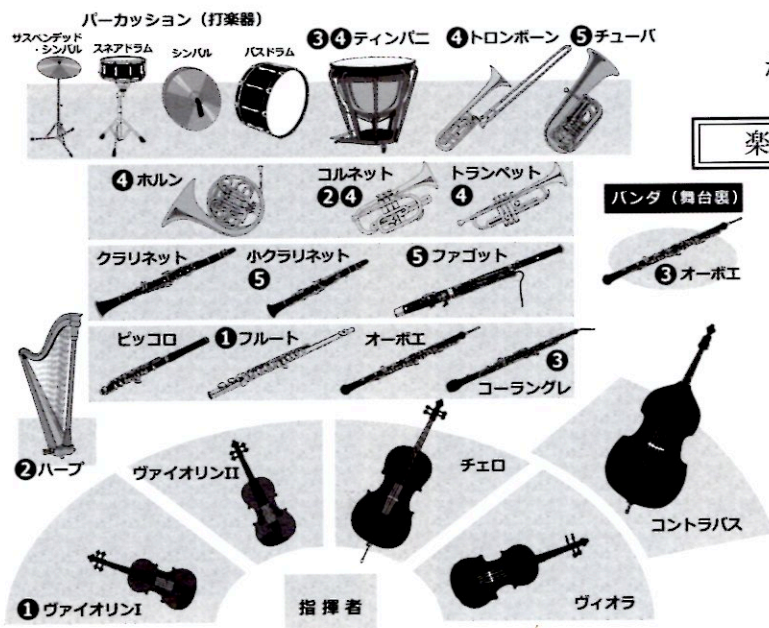
**第4楽章「断頭台への行進」:** 恋人を殺めた青年が、捕まって断頭台に一步一步進んでいく。それを見物する群集の罵声、最後にギロチンによって落とされた首が転がるるところまでが表現されている。

**第5楽章「サバトの夜の夢」:** 青年の葬儀は、魔女の夜宴(サバト)となり、魔物がお祭り騒ぎをする。その中には彼が殺めた恋人の姿も(恋人も魔物化していた)。不気味な「魔女のロンド」とグレゴリオ聖歌「怒りの日」が一体化し、大騒ぎになってフィナーレを迎える。

### ② 固定観念(イデー・フィクス)

1つの旋律を恋人の「固定観念(イデー・フィクス)」とし、これは各楽章の恋人や恋人の幻影が登場する場面において様々な形で奏でられます。

第1楽章で、まずはヴァイオリンとフルートが提示。



第2楽章では舞踏会の華やかさの合間に登場し、



第3楽章では不安を煽るように姿を見せる。



第4楽章ではギロチンが降りる寸前に恋人を回想し、



第5楽章では魔物と化した恋人が現れる。



### ③ 大編成管弦楽とその奏法

当時の交響曲では全く見られない楽器とその編成数で、どれも当時の常識を大幅に覆すものでした。

**弦楽器:** 各楽器数の指定(数は当時の標準数の約2倍)

コル・レーニョ(大規模編成の交響曲史上初、弓の木の部分で弦を叩く奏法)

**木管楽器:** 小クラリネットの交響曲史上初の使用。

4本のファゴット(当時は3本以上使用されなかった。)

**金管楽器:** コルネットの交響曲史上初の使用

低音金管楽器(今回はチューバ)交響曲史上初の使用。(現在でも2本はあまり使用されない。)

**打楽器:** 奏者複数人を要するティンパニ

(当時は1人だけが普通。)

**その他:** 複数台のハープ、鐘(カヨン)の交響曲史上初の使用。

ちなみにピアノが弾けない彼は、なんと、この曲をギターで作曲したんですよ。(Ob.桑原祐子)

### 楽器配置図と聴きどころ

(楽器に記されている数字は楽章番号です)

第1楽章: フルートとヴァイオリンによる「固定観念」のメロディ。  
第2楽章: ハープとソロ・コルネットがワルツをより華やかにする。  
第3楽章: コーラングレとオーボエによる二重奏。  
ティンパニの雷鳴。  
第4楽章: ホルンとティンパニによって静かに始まり、  
金管楽器によって勢いを増す断頭台への行進。  
第5楽章: 小クラリネットによる魔物と化した恋人。鐘が響いた後、  
ファゴットとチューバによって「怒りの日」が奏でられる。

# 25年のあゆみ

## 1990年(平成2年)11月設立

当時の春日井市長 鶴飼一郎氏、市議会議長 長縄功氏、中部大学長 山田和夫氏、中部大学女子短期大学教授 都築正道氏らの熱意と尽力により、「市民が演奏し、市民が聴く、春日井市民のオーケストラ」として誕生する。  
山田和夫氏が会長に、都築正道氏が音楽監督に就任し、事務局を中部大学渉外課に置いた。その後、名称を「春日井市交響楽団」とし、春日井市より支援を受け、現在に至る。

## 1991年1月

創立記念演奏会を春日井市総合体育館で開催。



第1回定期演奏会 春日井市市民会館にて

## 1992年1月

第1回定期演奏会を春日井市市民会館で開催。

## 1993年3月

賛助会員の募集を開始。

平成27年度 法人 48社、個人 86名の皆様方にご声援をいただいております。

## 1993年12月

春日井市制50周年記念事業の「春日井第九演奏会」で演奏。以来、「第九」は毎年12月の春日井市の恒例行事として定着している。本番当日は、一般募集した合唱団465名・オーケストラ128名、そして3600名を超える観客が春日井市総合体育館に集結。市民手づくりの演奏会となった。この時、会場全体で歌われた「春日井賛歌」は、その後も「第九演奏会」のアンコールとして、観客と共に毎年歌われ続けている。



春日井市制50周年記念「春日井第九演奏会」春日井市総合体育館にて

## 1994年10月

ハーモニー春日井が開館し、練習場を中部大学から移す。



## 1997年9月

愛環音楽連盟創立記念演奏会『千人の第九』を愛知県芸術劇場大ホールで開催。

その年の春、愛知環状鉄道で結ばれた春日井・瀬戸・豊田・岡崎の4都市のオーケストラ・合唱団が「愛環音楽連盟」を結成。毎年、4都市が持ち回りで演奏会を開く。



▲H5.12.6 読売新聞より

## 1999年9月

文化フォーラム春日井開館プレ事業菊花コンサートで、フルートの山形由美氏らと共演。

## 2001年9月 創立10周年

楽団創立10周年にあたり、ベルリオーズ「幻想交響曲」を演奏。その年より、中部大学学監 三浦昌夫氏が会長に就任。



第10回定期演奏会 看板





## 2002年8月

市民オケ・フェスタ in Kasugai でウェーバーの歌劇『魔弾の射手』(演奏会形式)を名古屋市民管弦楽団と共演。

## 2004年7月

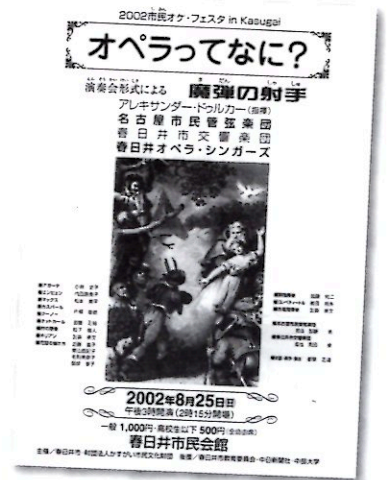
ウィーンフィル・コンサートマスターのライナー・キュッヒル氏を迎えベートーヴェンの「ヴァイオリン協奏曲」を共演。



第13回定期演奏会でのライナー・キュッヒル氏

## 2004年12月

中部大学音楽祭に初参加  
中部大学の5つの音楽クラブによるチャリティーコンサート『中部大学音楽祭』第二部「歓喜の合唱」に参加し、中部大学混声合唱団、中部大学管弦楽団、春日井第九合唱団と共演。リンツ州立劇場楽長 ヨッヘム・ホッホシュテンバッハ氏の指揮により、ベートーヴェン「交響曲第九番」第4楽章を演奏。



中部大学音楽祭  
愛知美術劇場コンサートホールにて

## 2005年1月

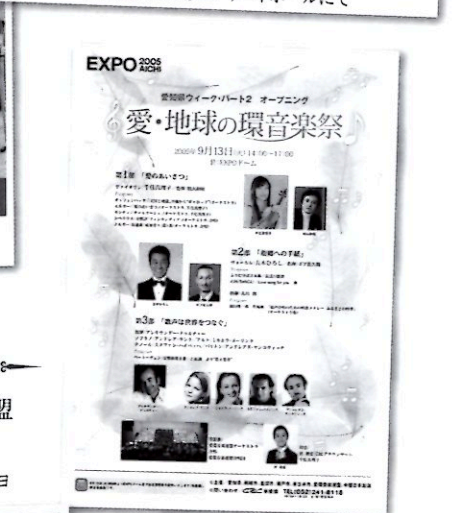
室内楽演奏会を開催、以後毎年継続  
オーケストラの基本となるアンサンブル力を高め、また団員の日頃の研鑽の発表の場として、室内楽演奏会を企画。ソロ曲、弦楽合奏、管楽アンサンブルなど、多彩な曲を披露している。本年からは、練習の充実を図り、一般公開を予定している。



第14回定期演奏会での前橋汀子氏

## 2005年7月

前橋汀子氏を迎え、メンデルスゾーンの「ヴァイオリン協奏曲」を共演。



## 2005年9月

愛知万博の「愛知県ウィーク・パート2」オープニングの「愛・地球の環音楽祭」に、愛環音楽連盟オーケストラとして出演。  
千住真理子氏(ヴァイオリニスト)・五木ひろし氏(歌手)・ボブ佐久間氏(指揮)とのコラボレーションで、最後は「第九」4楽章で締めくくった。

## 2011年7月

創立20周年にあたり、ドイツ3大B(バッハ・ベートーヴェン・ブラームス)を演奏。



第23回定期演奏会でのオペラアリア

## 2014年7月

定期演奏会で初めてオペラアリア(ブッチェーニ)を演奏。  
客演指揮者、井村誠貴氏の代名詞「オペラ」に挑戦し、誰もが一度は耳にしたことがある名曲を選びすぐってお届けした。



第21回定期演奏会のソリスト  
アンドレアス・ティム氏

## 2016年3月

成瀬ひろみバレエスタジオとチャイコフスキー3大バレエ(抜粋)を共演。  
地元春日井のバレエスタジオの記念発表会に賛助出演し、オーケストラの生演奏で、華麗な舞に華を添えた。



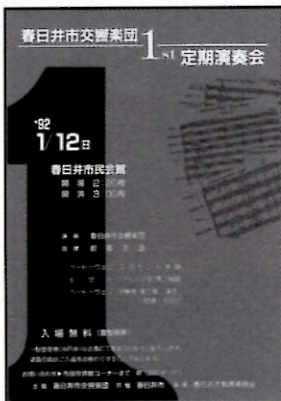
# 春日井市交響楽団定期演奏会記録

会場:春日井市民会館

## 第1回 1992年1月12日(日)

指揮:都築 正道

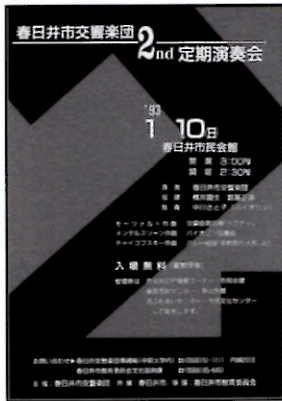
ベートーヴェン:「エグモント」序曲  
ビゼー:「アルルの女」第2組曲  
ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」



## 第2回 1993年1月10日(日)

指揮:横井 園生、都築 正道  
ヴァイオリン独奏:中川ざと子

モーツァルト:交響曲第35番「ハフナー」  
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲  
チャイコフスキー:バレエ組曲「くるみ割り人形」より



## 第3回 1994年7月17日(日)

指揮:竹本 泰蔵  
フルート独奏:五島 憲一  
ハープ独奏:木村 衣里

シューベルト:「ロザムンデ」序曲  
モーツァルト:フルートとハープのための協奏曲  
チャイコフスキー:交響曲第5番



## 第4回 1995年7月16日(日)

指揮:竹本 泰蔵  
ピアノ独奏:原 佳大

ワーグナー:楽劇「ニルベの呪い(ジーク)」前奏曲  
グリーグ:ピアノ協奏曲  
ブラームス:交響曲第1番



## 第9回 2000年7月9日(日)

指揮:竹本 泰蔵  
ピアノ独奏:エンリカ・チッカレッリ

ロッシーニ:歌劇「ゼビーリアの理髪師」序曲  
モーツァルト:ピアノ協奏曲第24番  
ブラームス:交響曲第4番



## 第10回 2001年9月2日(日)

指揮:竹本 泰蔵  
ピアノ独奏:フランチェスコ・ニコロージ

ラヴェル:亡き女王のためのパヴァーヌ  
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第1番  
ベルリオーズ:幻想交響曲



## 第11回 2002年6月30日(日)

指揮:加藤 完二  
ピアノ独奏:ホラーク・ミハル

モーツァルト:歌劇「魔笛」序曲  
チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番  
ベートーヴェン:交響曲第7番



## 第12回 2003年7月6日(日)

指揮:吉住 典洋  
ヴァイオリン独奏:原 沙登子

モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」序曲  
ブラームス:ヴァイオリン協奏曲  
ブラームス:交響曲第3番



## 第17回 2008年7月6日(日)

指揮:草川 正憲  
ピアノ独奏:バスクアーレ・イアンノーネ

ムソルグスキー:交響詩「はげ山の一夜」  
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番  
チャイコフスキー:交響曲第5番



## 第18回 2009年7月5日(日)

指揮:清津 清仁  
チェロ独奏:林 峰男

ロッシーニ:歌劇「フルスキーン」序曲  
ドヴォルザーク:チェロ協奏曲  
ブラームス:交響曲第2番



## 第19回 2010年7月4日(日)

指揮:清津 清仁  
ピアノ独奏:水村 さおり

J. シュトラウス:ワルツ「春の声」・「美しく青きドナウ」  
モーツァルト:ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」  
チャイコフスキー:交響曲第6番「悲愴」



## 第20回 2011年7月3日(日)

指揮:岸本 沙恵子  
ピアノ独奏:石川 馨栄子

【ドイツ3大Bプログラム】  
バッハ:トッカータとフーガ二短調  
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番  
ブラームス:交響曲第1番



第5回 1996年7月14日(日)

指揮：竹本 泰蔵  
ピアノ独奏：フランチェスコ・ニコロージ

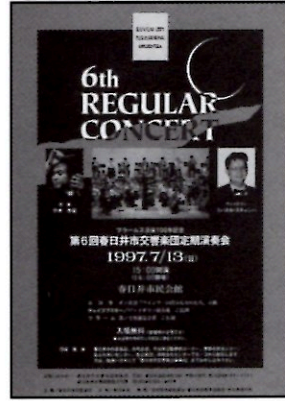
フンパーディング：歌劇「ヘンデルとグレートル」序曲  
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番「皇帝」  
ドヴォルザーク：交響曲第8番



第6回 1997年7月13日(日)

指揮：竹本 泰蔵  
ヴァイオリン独奏：ミハエル・スキャンパ

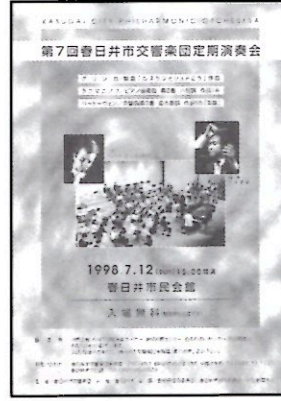
ニコライ：歌劇「ワインザーの麗気な女房たち」序曲  
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲  
ブラームス：交響曲第2番



第7回 1998年7月12日(日)

指揮：竹本 泰蔵  
ピアノ独奏：アレキサンダー・インチェフ

グリムカ：歌劇「ルスランとリユドミラ」序曲  
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番  
ベートーヴェン：交響曲第3番「英雄」



第8回 1999年7月11日(日)

指揮：竹本 泰蔵  
チェロ独奏：松崎 安里子

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲  
チャイコフスキー：交響曲第6番「悲愴」



第13回 2004年7月4日(日)

指揮：吉住 典洋  
ヴァイオリン独奏：ライナー・キュッヒル  
(ウィーンフィル コンサートマスター)

スメタナ：モルダウ  
ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲  
ドヴォルザーク：交響曲第9番「新世界より」



第14回 2005年7月17日(日)

指揮：吉住 典洋  
ヴァイオリン独奏：前橋 汀子

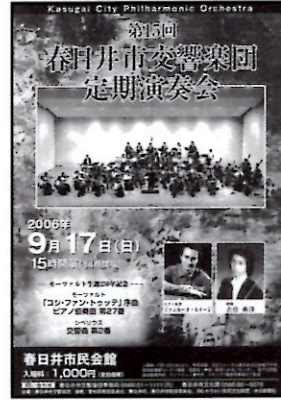
スメタナ：歌劇「売られた花嫁」序曲  
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲  
ベートーヴェン：交響曲第6番「田園」



第15回 2006年9月17日(日)

指揮：吉住 典洋  
ピアノ独奏：ジャンルカ・ルイージ

モーツァルト：歌劇「コシファン・トゥッチ」序曲  
モーツァルト：ピアノ協奏曲第27番  
シベリウス：交響曲第2番



第16回 2007年7月8日(日)

指揮：濱津 清仁  
ピアノ独奏：ウィタリー・ピサレンコ

モーツァルト：歌劇「後宮からの逃走」序曲  
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番  
チャイコフスキー：交響曲第4番



第21回 2012年7月8日(日)

指揮：岸本 沙恵子  
チェロ独奏：アンドレアス・ティム

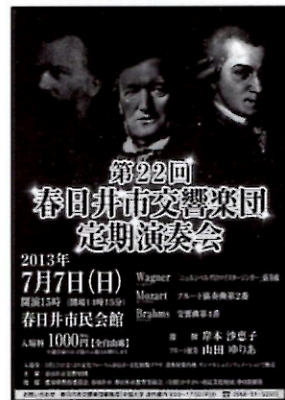
ブラームス：大学祝典序曲  
チャイコフスキー：ロココの主題による変奏曲  
ドヴォルザーク：交響曲第8番



第22回 2013年7月7日(日)

指揮：岸本 沙恵子  
フルート独奏：山田 ゆりあ

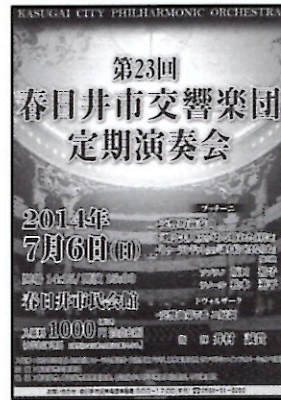
ワーグナー：楽劇「コルバットのワグネンガ」前奏曲  
モーツァルト：フルート協奏曲第2番  
ブラームス：交響曲第4番



第23回 2014年7月6日(日)

指揮：井村 誠貴  
ソプラノ：坂口 裕子 テノール：松本 重平

プッチーニ：交響的前奏曲  
「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」  
「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」他6曲  
ドヴォルザーク：交響曲第7番



第24回 2015年7月5日(日)

指揮：井村 誠貴  
ヴァイオリン独奏：平光 真彌

【オール チャイコフスキー プログラム】  
スラフ行進曲  
ヴァイオリン協奏曲  
交響曲第4番



# 春日井市民第九演奏会記録

会場:第1回は春日井市総合体育館  
第2回以降は春日井市民会館

<p>春日井市制50周年記念 春日井第九演奏会</p> <p>1993年12月5日(日)</p> <p>指揮:石丸 寛 ソプラノ:宇佐美 瑠璃 アルト:郡 愛子 テノール:福井 敬 バリトン:クラウス・オッカー</p> <p>合 唱:Xmasの夕第九合唱団</p>	<p>'94春日井市民第九演奏会</p> <p>1994年12月11日(日)</p> <p>指揮:竹本 泰蔵 ソプラノ:松波 千津子 アルト:竹田 弥加 テノール:江端 智哉 バリトン:クラウス・オッカー</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>'95春日井市民第九演奏会</p> <p>1995年12月10日(日)</p> <p>指揮:ホセ・コントレーラス ソプラノ:クララ・ミラー アルト:ジョイス・カンバーナ テノール:カール・タナー バ ス:マーク・ワトソン</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>'96春日井市民第九演奏会</p> <p>1996年12月 1日(日)</p> <p>指揮:高橋 直史 ソプラノ:林 正子 アルト:穴澤 ゆう子 テノール:湯川 晃 バ ス:泉 良平</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>
<p>'97春日井市民第九演奏会</p> <p>1997年12月 7日(日)</p> <p>指揮:アレキサンダー・ドゥルチャー ソプラノ:松波 千津子 アルト:森山 京子 テノール:大間知 覚 バ ス:稲垣 俊也</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>'98春日井市民第九演奏会</p> <p>1998年12月 6日(日)</p> <p>指揮:エルンスト・タイス ソプラノ:塚田 京子 アルト:玉敷 やよい テノール:森岡 謙一 バ ス:蓮井 求道</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>文化フォーラム春日井開館記念 '99春日井市民第九演奏会</p> <p>1999年12月 5日(日)</p> <p>指揮:ダニエル・ホーエイム・カヴツァ ソプラノ:小林 史子 アルト:小川 明子 テノール:小山 隴二郎 バ ス:稲垣 俊也</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>2000春日井市民第九演奏会</p> <p>2000年12月 3日(日)</p> <p>指揮:パロマ・ノグエス ソプラノ:中西 麻貴 アルト:福原 寿美枝 テノール:許 昌 バ ス:稲垣 俊也</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>
<p>2001春日井市民第九演奏会</p> <p>2001年12月 2日(日)</p> <p>指揮:アレキサンダー・ドゥルチャー ソプラノ:ミケラ・スプルラーティ アルト:牧野 真由美 テノール:平尾 憲嗣 バ ス:稲垣 俊也</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>2002春日井市民第九演奏会</p> <p>2002年12月 1日(日)</p> <p>指揮:ゾーフ・ノ・ロジ・バ・ル ソプラノ:並河 寿美 アルト:児玉 祐子 テノール:小貫 岩夫 バ ス:片桐 直樹</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>春日井市制60周年 2003春日井市民第九演奏会</p> <p>2003年12月 7日(日)</p> <p>指揮:ヨッヘム・ホッホシュテンバッハ ソプラノ:並河 寿美 アルト:児玉 祐子 テノール:小貫 岩夫 バ ス:片桐 直樹</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>2004春日井市民第九演奏会</p> <p>2004年12月 5日(日)</p> <p>指揮:ヨッヘム・ホッホシュテンバッハ ソプラノ:百々 あずさ アルト:野上 貴子 テノール:川野名 康夫 バ ス:ロビン・アダムズ</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>
<p>2005春日井市民第九演奏会</p> <p>2005年12月4日(日)</p> <p>指揮:アレキサンダー・ドゥルチャー ソプラノ:久保 かしづ アルト:牧野 真由美 テノール:川野名 康夫 バ ス:アルベルト・ペーゼンドルファー</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>2006春日井市民第九演奏会</p> <p>2006年12月3日(日)</p> <p>指揮:マーク・ライベル ソプラノ:福住 恭子 アルト:宮澤 優子 テノール:平尾 憲嗣 バ ス:ダニエル・オーレンシュレーガー</p> <p>合 唱:春日井第九合唱団</p>	<p>2007春日井市民第九演奏会</p> <p>2007年12月2日(日)</p> <p>指揮:アレクサンダー・シュタイニッツ ソプラノ:福住 恭子 アルト:櫻井 裕子 テノール:包 金鐘 バリトン:松澤 政也</p> <p>合 唱:春日井市民第九合唱団</p>	<p>市制65周年 2008春日井市民第九演奏会</p> <p>2008年12月7日(日)</p> <p>指揮:ゲルリット・ブリースニッツ ソプラノ:福住 恭子 アルト:北澤 幸 テノール:松本 薫平 バリトン:吳 承容</p> <p>合 唱:春日井市民第九合唱団</p>
<p>2009春日井市民第九演奏会</p> <p>2009年12月6日(日)</p> <p>指揮:ゲルリット・ブリースニッツ ソプラノ:腰越 満美 アルト:大田 亮子 テノール:真野 郁夫 バリトン:吳 承容</p> <p>合 唱:春日井市民第九合唱団</p>	<p>2010春日井市民第九演奏会</p> <p>2010年12月5日(日)</p> <p>指揮:ロレンツ・クリストフ・アイヒナー ソプラノ:チョ・ヒヨネ アルト:大田 亮子 テノール:イー・ウォン・ヨン バ ス:キム・ミンスク</p> <p>合 唱:春日井市民第九合唱団</p>	<p>2011春日井市民第九演奏会</p> <p>2011年12月4日(日)</p> <p>指揮:チヨン・チュン ソプラノ:二宮 咲子 アルト:三輪 陽子 テノール:ハ・ソクベ バ ス:キム・ミンスク</p> <p>合 唱:春日井市民第九合唱団</p>	<p>2012春日井市民第九演奏会</p> <p>2012年11月4日(日)</p> <p>&lt;序曲&gt;ワーグナー作曲 「ロー・エングリン」より「エルザの大聖堂への入場」 指揮:井村 誠貴 ソプラノ:並河 寿美 アルト:河村 典子 テノール:松本 薫平 バリトン:田中 勉 合 唱:春日井市民第九合唱団</p>
<p>春日井市制70周年記念 2013春日井市民第九演奏会</p> <p>2013年12月 1日(日)</p> <p>&lt;序曲&gt;シベリウス作曲 交響詩 フィンランディア 指揮:井村 誠貴 ソプラノ:飯田 みち代 アルト:河村 典子 テノール:小貫 岩夫 バリトン:田中 勉 合 唱:春日井市民第九合唱団</p>	<p>2014春日井市民第九演奏会</p> <p>2014年11月 23日(日)</p> <p>&lt;序曲&gt;ボロディン作曲 歌劇「イーゴリ公」より「ダツタン人(ボロヴェツ人)の踊り」 指揮:井村 誠貴 ソプラノ:日比野 景 アルト:河村 典子 テノール:中井 亮一 バリトン:松下 伸也 合 唱:春日井市民第九合唱団</p>	<p>2015春日井市民第九演奏会</p> <p>2015年12月 6日(日)</p> <p>&lt;序曲&gt;瀧田 俊一郎 編曲「ふるさとの四季」より 「故郷」「春の小川」「夏は来ぬ」「紅葉」「雪」 指揮:井村 誠貴 ソプラノ:奥村 育子 アルト:大田 亮子 テノール:大久保 亮 バリトン:松下 伸也 合 唱:春日井市民第九合唱団</p>	<p>2016春日井市民第九演奏会(予定)</p> <p>2016年12月4日(日)</p> <p>&lt;序曲&gt;エルガー作曲 「威風堂々」 指揮:井村 誠貴</p>

# その他の主な演奏会記録

<p><b>創立記念演奏会</b> 1991年11月13日(日) 春日井市総合体育館 指揮：浜田 一馬 都築 正道 ピアノ独奏：杉谷 昭子</p> <p>&lt;曲目&gt; 浜田 一馬 交響曲第5番～清流たちの賛歌～ ベートーヴェン ピアノ協奏曲第3番</p>	<p><b>春日井市役所 「お昼のコンサート」</b> 1991年8月26日(月) 春日井市役所 1Fホール 指揮：都築 正道</p>	<p><b>第九プレコンサート 春日井市制施行50周年記念行事</b> 1992年9月12日(土) 春日井市民会館 指揮：横井 園生 都築 正道 合 唱：Xmasの夕べ第九合唱団</p> <p>&lt;曲目&gt; ドヴォルザーク 交響曲第9番「新世界より」 J.シュトラウス 美しく青きドナウ・春の声 シベリウス 交響詩「フィンランディア」</p>	<p><b>春日井市立白山小学校 開校25周年記念演奏会</b> 1992年11月1日(日) 春日井市立白山小学校 指揮：都築 正道</p> <p>&lt;曲目&gt; J.シュトラウス 美しく青きドナウ・ラデッキー行進曲 アンダーソン トランペット吹きの子守歌 ビゼー 「アルルの女」より 山本 直純 歌えパンパンパン・童謡「もみじ」</p>
<p><b>第5回全国生涯学習 フェスティバル</b> 1993年11月21日(日) 愛知県芸術劇場コンサートホール &lt;曲目&gt; ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付」</p>	<p><b>愛環音楽連盟創立記念演奏会 「千人の第九」</b> 1997年9月7日(日) 愛知県芸術劇場 大ホール 指揮：クルト・ラフ ソプラノ：エリザベート・フレック アルト：エリザベート・ランク テノール：オリヴァー・リンゲルハーン バス：アンドレア・マルティン</p> <p>合 唱：愛環音楽連盟合唱団 管 弦 楽：愛環音楽連盟オーケストラ</p>	<p><b>第3回(社)春日井建設協会チャリティー公演 文化フォーラム春日井開館プレ事業菊花コンサート</b> 1999年9月23日(木) 春日井市民会館 指揮：竹本 泰蔵 フルート独奏：山形 由美 ピアノ独奏：丹羽 香織 ソプラノ独唱：天野 久美</p> <p>&lt;曲目&gt; スッペ 「朝顔」序曲 プッチーニ 「ジャンニスキッキ」より 私のお父さん モーツァルト ピアノ協奏曲第21番より 第2楽章アンダンテ チャイコフスキー 「くるみ割り人形」より 花のワルツ グールド 「オルフェオとエウリディケ」より 精霊の踊り ビゼー 「アルルの女」より メヌエット</p>	<p><b>第2回愛環音楽祭</b> 2000年3月5日(日) 春日井市民会館 指揮：アレキサンダー・ドゥルチャー ヴァイオリン：藤 沙羅子 ソプラノ：藤田 みち代 森野 紗和子 長 尾 暁 メゾソプラノ：島崎 裕子 夏目 久子 テノール：井澤 義則 小山 隆二郎 リト ン：牛島 正隆 滝沢 博</p> <p>合 唱：愛環音楽連盟合唱団 管 弦 楽：愛環音楽連盟オーケストラ</p>
<p><b>第2回愛環 「千人の第九」</b> 2000年9月3日(日) 愛知県芸術劇場 大ホール 指揮：アレキサンダー・ドゥルチャー ソプラノ：バーバラ・ノイマン アルト：アリスター・シモニア テノール：セザール・デュエック バリトン：アンドリュー・マーフィー</p> <p>合 唱：愛環音楽連盟合唱団 管 弦 楽：愛環音楽連盟オーケストラ</p> <p>&lt;曲目&gt; ベートーヴェン 「エグモント」序曲 ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付」</p>	<p><b>ニューヨーク・シンフォニック アンサンブルとのジョイントコンサート</b> 2001年7月27日(金) 春日井市民会館 共 演：ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル</p> <p>&lt;曲目&gt; R.コルサコフ 交響組曲「シェエラザード」</p>	<p><b>第3回愛環音楽祭 「ベートーヴェンの贈りもの」</b> 2001年9月16日(日) 岡崎市民会館 指揮：加藤 完二 ヴァイオリン：堀内 久美 吉川 潤 ピアノ独奏：太田 桂子 ソプラノ：安藤 静子 アルト：三嶋 晴美 大塚 彰香 テノール：黒木 真樹 バリトン：松下 伸也</p> <p>合 唱：愛環音楽連盟合唱団 管 弦 楽：愛環音楽連盟オーケストラ</p> <p>&lt;内 容&gt; 第1部「波瀾の生涯」 第2部「第九への道」</p>	<p><b>市民オーケ・フェスタ in kasugai 「オーケストラってなに？」</b> 2001年11月4日(日) 春日井市民会館 指揮：加藤 完二 ピアノ独奏：ファビオ・ジェミティ サンドロ・ジェミティ</p> <p>共 演：伊丹シティアフィルハーモニー管弦楽団</p> <p>&lt;曲目&gt; モーツァルト 2台のピアノのための協奏曲 ラヴェル ボレロ</p>
<p><b>市民オーケ・フェスタ in kasugai 「オペラってなに？」</b> 2002年8月25日(日) 春日井市民会館 指揮：アレキサンダー・ドゥルチャー 共 演：名古屋市民管弦楽団 春日井オペラ・シンガーズ</p> <p>&lt;曲目&gt; ウェーバー 演奏会形式による「魔弾の射手」</p>	<p><b>第4回愛環音楽祭 「カルメン」</b> 2002年9月29日(日) 豊田市民文化会館 大ホール 指揮：太田 智弘 加藤 完二 佐藤 寿一 合 唱：愛環音楽連盟合唱団 豊田市少年少女合唱団(特別参加) 管 弦 楽：愛環音楽連盟オーケストラ</p> <p>&lt;曲目&gt; モーツァルト 「魔弾の射手」序曲 ウェーバー 「魔弾の射手」序曲 オッフェンバック 「天国と地獄」序曲 ビゼー 「カルメン」より</p>	<p><b>春日井市音楽コンクール 受賞者記念演奏会</b> 2003年3月16日(日) 東部市民センター 指揮：竹内 雅一</p> <p>&lt;曲目&gt; モーツァルト ピアノ協奏曲第26番</p>	<p><b>「オーケストラってなに？」</b> 2003年9月28日(日) 春日井市民会館 指揮：加藤 完二 共 演：伊丹シティアフィルハーモニー管弦楽団</p> <p>&lt;曲目&gt; ヴェルディ 「アイーダ」より凱行進曲 ブラームス 交響曲第1番</p>
<p><b>春日井市私立幼稚園協議会教員研修会 ～音楽の面白さと面白い音楽～</b> 2003年11月22日(土) 中部大学 三浦幸平メモリアルホール ピ ア ノ：石山 英明 ソプラノ：大須賀 園枝 お 話：都築 正道</p>	<p><b>「春日井にオペラがやってきた!」 ～フィガロの結婚～</b> 2004年11月27日(木) 春日井市民会館 独 唱：アンドレア・ランク ヘレネ・リンダクエスト ヴォルフガング・コッホ アンドレアス・ヤンクヴィツシュ 松下 雅人 岩田 千夏 毛利美奈子 大須賀園枝 毛利 和雄 春日 裕夫</p> <p>&lt;曲目&gt; モーツァルト 「フィガロの結婚」</p>	<p><b>瀬戸第九をうたう会 (創立20周年記念第九演奏会)</b> 2004年4月11日(日) 瀬戸市文化センター 文化ホール 指揮：山田 伸芳 合 唱：瀬戸第九をうたう会 瀬戸第九合唱団 共 演：愛環音楽連盟オーケストラ 瀬戸市民オーケストラ</p> <p>&lt;曲目&gt; ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付」</p>	<p><b>2004中部大学音楽祭 第二部「歓喜の合唱」 (チャリティコンサート)</b> 2004年12月11日(土) 愛知県芸術劇場 コンサートホール 指揮：ヨッフム・ホッフシュテンパウハ ソプラノ：百々 あずさ アルト：野上 貴子 テノール：川野名 康夫 バリトン：ロビン・アダムス 合 唱：春日井第九合唱団</p> <p>&lt;曲目&gt; ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付」より第4楽章</p>
<p><b>愛知万博 「春日井市の日」</b> 2005年7月31日(日) 愛知万博会場 愛知県館 春日井市の文化団体とのコラボレーション</p> <p>&lt;曲目&gt; 第1部 「いにしへの風」&lt;過去&gt; 第2部 「響きあう心」&lt;現在&gt; 第3部 「ひかり輝く瞳・未来へ」&lt;未来&gt;</p>	<p><b>愛・地球の環音楽祭</b> 2005年9月13日(火) 愛知万博会場 EXPOドーム 合 唱：愛環音楽連盟合唱団 管 弦 楽：愛環音楽連盟オーケストラ</p> <p>&lt;曲目&gt; 第1部 「愛のあいざつ」 第2部 「故郷への手紙」 第3部 「歌声は世界をつなぐ」</p>	<p><b>2005中部大学音楽祭 第二部「歓喜の合唱」 (チャリティコンサート)</b> 2005年12月10日(土) 愛知県芸術劇場 コンサートホール 指揮：アレキサンダー・ドゥルチャー ソプラノ：久保 かしづ アルト：牧野 真由美 テノール：川野名 康夫 バス：アルベルト・ペーゼンドルファー</p> <p>合 唱：春日井第九合唱団</p> <p>&lt;曲目&gt; ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付」より第4楽章</p>	<p><b>2006中部大学音楽祭 第二部「歓喜の合唱」 (チャリティコンサート)</b> 2006年12月10日(日) 愛知県芸術劇場 コンサートホール 指揮：マク・ライバル ソプラノ：権住 裕子 アルト：宮澤 優子 テノール：平岡 義嗣 バス：ダニエル・オーレンシユレーガー</p> <p>合 唱：春日井第九合唱団</p> <p>&lt;曲目&gt; ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付」より第4楽章</p>
<p><b>「子育てママにメリクリス」 春日井市文化ボランティア 第1回自主企画イベント</b> 2006年12月16日(土) 春日井市民会館 指揮：吉住 典洋 共 演：春日井児童合唱団 穴見裕子バレエスタジオ</p> <p>&lt;曲目&gt; モーツァルト 「フィガロの結婚」序曲 ブラームス ハンガリー舞曲より メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲より第3楽章 ベートーヴェン 交響曲第5番「運命」より第1楽章</p>	<p><b>春日井ロータリークラブ 創立40周年記念公演</b> 2008年10月4日(土) 春日井市民会館 指揮：竹内 雅一 ヴァイオリン独奏：西村 洋美</p> <p>&lt;曲目&gt; モーツァルト 「フィガロの結婚」序曲 J.シュトラウス 美しく青きドナウ ブラームス ハンガリー舞曲より メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲より第3楽章 ベートーヴェン 交響曲第5番「運命」より第1楽章</p>	<p><b>成瀬ひろみバレエスタジオ 20周年記念公演</b> 2016年3月6日(土) 春日井市民会館 指揮：柴田 祥 共 演：成瀬ひろみバレエスタジオ</p> <p>&lt;曲目&gt; チャイコフスキー 「眠れる森の美女」より 「白鳥の湖」より 「くるみ割り人形」より</p>	<p><b>その他 室内演奏会</b> 2005年1月より毎年開催</p> <p>今年度は、10月1日(土) 文化フォーラム春日井 視聴覚ホール にて開催予定</p>

# ある芸術家の生涯のエピソード

～ベルリオーズからウンベール・フェランに宛てた1830年4月16日付の手紙に記されたプログラム～  
※ここでは第2楽章と第3楽章の順序が逆になっていることに注意。



## 「ある芸術家の生涯のエピソード」

(5楽章からなる巨大で幻想的な交響曲)

- 第1楽章：短いアダージョと、そのすぐあとに続く長いアレグロの二部構成(情念の迷走。とりどめのない空想。感情が錯乱をきたし、やさしさ、嫉妬、熱狂、不安など、支離滅裂な気分となって噴き出す)
- 第2楽章：野の風景(アダージョ、愛の夢想と希望、暗い予感に乱される)
- 第3楽章：舞踏会(輝かしい、引き込まれるような音楽)
- 第4楽章：断頭台への行進(荒々しくも壮麗な音楽)
- 第5楽章：サバトの夜の夢

友よ、私はこんな風に私の物語を組み合わせるが、これはむしろ身の上話のようなものであり、その主人公が誰なのか、貴兄には容易に察しがつくだろう。

生き生きとした想像力に恵まれたひとりの芸術家を想定してみよう。彼は、シャトーブリアンがああ『ルネ』のなかで見事に描き出したような精神状態に陥り、ひとりの女を見初める。彼が長い関心の底から求め続けてきた美と魅力の理想を体現した女に、芸術家は身も世もなく夢中になる。奇妙なことに、愛する女の姿はきまってある楽想をともなって彼の心のなかに現われ、彼はその楽想に彼女自身と同じ優雅で高貴な性格を感じる。この二重の意味での固定観念は、絶え間なく彼を追いまわす。最初のアレグロの主旋律が交響曲のすべての楽章に顔を出すのは、そのためである。

千々に乱れる不安のあとで、彼は希望を見出し、自分は愛されているという確信をいただく。ある日、野原へ出ると、遠くからふたりの牧人が牛追い唄を歌い交わすのが聞こえてくる。この牧歌的な二重唱を聞きながら、彼は甘い夢に落ちてゆく。アダージョの動機を、一瞬、例の旋律がよぎる。

彼は、舞踏会に出席する。しかし、華やいだ喧騒にも気分は晴れない。おまけに固定観念がふたたび彼の心を乱し、燦めくようなワルツの合間に聞こえる甘い旋律に、彼の胸は激しく高鳴る。

絶望的な発作に襲われて、彼は阿片を飲む。しかし死にはいたらず、愛する女を殺して死刑の判決を受け、自分自身の処刑に立ち会う、という恐ろしい夢を見る。処刑台への行進。刑事や兵士、民衆の大行列。最後に、愛の名残を惜しむかのように例の旋律が現われるが、必殺の一撃によって断ち切られる。

気がつくど、彼はサバトの夜を祝うために集まった魔女や悪魔の薄気味悪い一団に囲まれている。彼らは、遠くへ呼びかける。待つこと久しく、あの旋律が現われるが、これまでの優美な姿ではなく、陳腐で下卑た酒場唄に変わっている。犠牲者の埋葬に立ち会おうとサバトにやってきたのは、まぎれもなく彼が愛した女である。彼女は、こうした乱交にふさわしい娼婦でしかない。さあ、儀式が始まる。鐘が打ち鳴らされ、魔性の者どもは皆ひれ伏す。合唱が、死の連禱、グレゴリオ聖歌(怒りの日)を歌い出すと、別の二群の合唱が滑稽なもじりをきかせながら反復する。しまいにはサバトの輪舞が渦を巻き、その激しい爆発につられて、彼も怒りの日の合唱に加わると、幻影は消え失せる。

この途方もない交響曲の具体的なプランは、以上の通りである。

ヴォルフガング・デームリング著、池上純一訳、大作曲家とその時代シリーズ「ベルリオーズとその時代」(西村書店)より転載